

# 動物の口臭ガスを測る

健康開発工房ミトレーベン研究所

2009/02/12

# 概要(手順)

1. 所定の「試験食」を与える。
2. 30分程度安静にさせておく。
3. マスクを口に装着して、3分待つ。
4. マスクの接続口から、ガスを採取して
5. リフレスIIIで測る。

# (1) 所定の試験食を与える

試験食の種類：炭水化物を含んだ適當なもの  
(適當なものを調製してください。)

1. 一定量を一定時間で嚥ませて、摂らせる。
2. これによって、口腔内に嫌気性菌(酵素)の基質を負荷することになり、測定時刻に影響されずに測ることができる。

## (2) 30分程度安静にさせておく

- ・ 口腔内に適量の試験食(残渣)が残り、これが口腔内嫌気性菌の作用でガス產生が増加する。
- ・ 30分程度安静に過ごさせるのは、口腔内が安定した状態をつくるため……。
- ・ このガス量が、対象(イヌ)の口腔内菌量(口腔内増悪レベル)と相関する、と言う考え方に基づく。

(3) マスクを口に装着して、3分待つ



株式会社京都動物検査センター 提供

#### (4) マスクの接続口から、ガスを採取して



株式会社京都動物検査センター 提供

# ( 5 ) リフレスIIIで測る



株式会社京都動物検査センター 提供